

あとがき

2024(令和6)年5月23～26日に第97回日本整形外科学会学術総会が福岡で開催されました。現地参加者が7,700名を超え、大変盛況な総会となりました。オンデマンド配信はあるものの、やはり現地参加による生のディスカッションはWebでは得られないのと感じました。この4年間、制限のある中での学会開催でしたが、これでほぼもとに戻ったと言えるのでしょうか。そうした中でも、オンデマンド配信やSDGsに沿った弁当の配布方法、華美でないイベントなど、COVID-19以前とは変わったことも多々あります。おそらくCOVID-19がなくても、いずれは成るべくしてなったのかもしれませんが、総会の方向性は、他の関連学会にも影響します。数年後には100回を迎える日整会総会も次の50年、100年でどのように進化・深化を遂げていくのでしょうか。とても楽しみです。

今号では、視座は昭和大学の工藤理史先生にお願いし「百聞は一見にしかず」というテーマで述べていただきました。特集は「脊損患者への投与が始まった脊髄再生医療—脊髄損傷患者に希望が見えるか—」で、松山幸弘先生にご企画いただきました。肝細胞増殖因子、骨髄間葉系細胞、iPS細胞、Muse細胞、顆粒球刺激因子(G-CSF)による脊髄再生医療を中心に、脊髄損傷治療薬、外科的手術、リハビリテーションまで幅広く脊髄再生医療について特集を組んでいただきました。論述では鈴木仁士先生に「血友病患者における骨密度と血中ビタミンD濃度の現状について」述べていただきます。最新基礎科学/知っておきたいでは「CDK8阻害薬と骨代謝」について檜井栄一先生にご紹介いただきます。境界領域/知っておきたいでは塚本 学先生に「COPDと骨粗鬆症」、藤原慎一郎先生に「整形外科領域における輸血」についてご紹介いただきました。その他、臨床経験を加え、幅広く最新の医療について学ぶことができと思います。

ここ数年、以前の夏とは違う夏を迎えており、温暖化の影響を感じずにはいられません。今年も暑い夏になりそうですが、本誌で最新情報に触れていただければ幸いです。(仁木久照)

編集顧問
糸満盛憲
金谷文則
黒坂昌弘
清水克時
高岸憲二
竹光義治
土屋弘行
富田勝郎
戸山芳昭
内藤正俊
守屋秀繁
矢部 裕
山室隆夫
吉川秀樹

編集主幹
松本守雄

編集委員
河野博隆
黒田良祐
酒井昭典
仁木久照
松山幸弘
山本卓明

オンライン投稿
ID : rinseige
パスワード : rinseige

臨床整形外科(第59巻第8号)

2024年8月25日発行(毎月1回25日発行)

定価2,970円(本体2,700円+税10%)

2024年年間購読料(12冊 税込 配送料弊社負担)

冊子版 39,160円

電子版(個人) 36,168円

冊子+電子版(個人) 41,360円

E-mail rinseige@igaku-shoin.co.jp

Web https://www.igaku-shoin.co.jp/journal/408

発行 株式会社医学書院

代表者 金原 俊

住所 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 編集室直通(03)3817-5702(担当:志澤・前野)

販売・PR部直通(03)3817-5650

印刷所 株式会社アイワード

広告・別刷 株式会社医学書院 電話(03)3817-5696

表紙・レイアウトデザイン 糟谷一穂

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2024, Printed in Japan

・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。

・本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。

大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ (出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。

*「臨床整形外科」は株式会社医学書院の登録商標です。